



## Rodoku News

2022年  
夏号

## ご挨拶



## 会場からの洞察

記念すべき第18回の「朗読の日」であった。積み上げてきた道のりの確かさと安定感が漲っていた。今回私はその会場にいた。いつものように舞台の袖や周りで朗読者の内容を耳にするという立場ではなく、まさに会場で朗読を受けて聞く本来的な立場にいて耳を澄ませた。どう朗読するか、どう人々に伝えるか…朗読者は誰もがその道の勉強をし、力をつけていく。しかしそれを受けて聞く立場とは、時に離れていることも多いと誰もが知っている。…今回は舞台側ではなく、受ける立場で耳を集中することになったのは何かの幸いかもれない。

会場には次から次に朗読者の作り上げた世界が続く。他にはない当協会の見事さである。その分、怖さもある。並

べて比べられるのである。声の力、表現力、思考力、内在する美学的・哲学的な質と力…良い悪いではない。上手い下手でもない、人生の在り方そのものが聞こえてくる。それが聞く人を楽しませる。形の表現だけの人、内容を見事に伝える人、しかし自らの美学・哲学がみえてくる人は何故か多くはなかつた。

表現力の基本は協会人にとっては当然の道、その上で、人々に何を発信できるか、時には過ぎてても良いのにそれがなかなか聞こえてこない。たとえ過ぎてても自在に抑える力があればその緩急が味になる。味こそ魅力であり、それこそ自然の意味でもある。自然の力を是非お願いしたい。今回は訳あってステージでの参加は出来なかつたが、会場での視聴という、神様が与えて下さった貴重な時間であつと、思いを新たに「朗読の日」であった。

NPO日本朗読文化協会名誉会長 加賀美幸子

「朗読の日」に  
コロナ後の社会を思う。

イタリアの作家、パオロ・ジョルダノは新型コロナウイルスが問題になり始めた2020年の春、エッセイ集「コロナの時代の僕ら」を発刊しました。その中で次のように書いております。

「感染症は僕らのさまざまな関係を侵す病だ。」そして、こうも言っております。「今のところこちらの備えある唯一のワクチンは少々面倒であっても慎重さを保つことだけなのだ。」

私どもの協会は「慎重さ」をキーワードにコロナに対処してきました。

「第18回朗読の日 2022」は初めて指定席にし、お客様のご協力もいただき感染対策を講じての開催となりました。お陰様で無事2日間4ステージの幕を下ろすことができました。偏に携わって下さった皆さんのチームワークの賜物と感謝しております。

コロナは今まで当たり前と思っていた日常生活を奪い、「移動」と「交流」を重ねて築き上げてきた関係を侵しま

した。「朗読の日」に読まれた作品のほぼ全てが人との出会いを取り上げております。もちろん、コロナ収束後も未曾有の災禍を忘れてはなりません、人との出会いが作り出すさまざまな関係の大切さにあらためて目を向けたいと思います。私たちの生活にとって豊かな出会いの場は不可欠で、価値あるものであることを「朗読の日」は再認識させてくれました。

NPO日本朗読文化協会理事長 伊澤逸平

## 朗読座談会



2月から延期になった「朗読座談会」を、9月25日(日)にオリンピック記念青少年総合センターで開催します。会員の皆さまは無料です!「上手い朗読って?」を会場で一緒に考えてみませんか?事前のお申し込みを協会ホームページまたは事務室へお願いします。

前尾津也子

**A**  
STAGE  
6.18  
11:00~13:30

聴くたのしみ  
声に出すよろこび  
朗読の世界へ！

第18回  
**朗読の日**  
2022

聴くたのしみ  
声に出すよろこび  
朗読の世界へ

6.18 (土) 11:00~13:45  
6.19 (日) 11:00~13:45  
16:00~18:45

会場: 博品館劇場  
入場料: 各ステージ3,000円 (全席自由)  
主催: NPO日本朗読文化協会



朝比奈恵美



津崎れい子



大沼雪乃



望月鏡子



Aステージ カーテンコール



**B**  
STAGE  
6.18  
15:30~18:00



杉浦貴子



前尾津也子



大串洋昭



小黒三重子



Bステージ カーテンコール



山元智子



田中邦子



小川弘子



内藤和美



Cステージ カーテンコール



池田雅子



三上実枝子



見澤淑恵



羽村郁子



青山芳美



青木ひろこ



本間尚子



植田聖子 中村純子 藤麗加 関まさ子



富田欽一 河崎早春 川口和代 早川とし子



### ジグソーパズルのピース

ジグソーパズルというゲームがあります。幾つものピースを試行錯誤しながら組んでいて、最後のワンピースがピタッと嵌った瞬間！その喜びと達成感は、何ものにも代えがたいものがあります。

じつは今回の第18回「朗読の日」の舞台では、そんな感動を何回か味わうことができました。朗読者と選曲と音響、照明、舞台美術、観客、それぞれのピースが、みごとにアンサンブルでピタッと決まったとき、大声には出しませんでした。心ひそかに「やったね！」と。それまで半年以上におよんだ苦勞と努力が、一気に報われた瞬間でした。

おそらく、わたしたちスタッフだけでなく、舞台上の朗読者自身も同じ想いだったのではないのでしょうか。ライブイベントの醍醐味と素晴らしさは、まさにそこにあるのだと思います。3年ぶりに開催された「朗読の日」は、あらためて生の舞台の魅力を実感させてくれました。

そして、次回はさらに難易度の高いジグソーパズルへの挑戦に向けて、精進の日々がつづきます。

演出 倉田ひさし



清水美代子 岩瀬弥永子 稲本由美子 菊地音羽 佐藤すみ江 近藤紫 渡部玲子 松島邦

C  
STAGE  
6.19  
11:00~13:30



中村悦子 稲葉慶子 添川江利子 市原タツ子 照井恒衛 渡邊洋子 大槻之子



D  
STAGE  
6.19  
15:30~18:00



松坂貴久子 白田敦子 野澤遵宜 伊吹よし子



木村さおり 飯島晶子



Dステージ カーテンコール



閉会式

## 夢は山ほど…

「夢は山ほどせよ」祖母が口癖のように言っていた言葉です。舞台の前になると山に登るどころか、穴に落ちたり、台本が消えたりそんな夢ばかりを見ます。自分の夢を見ることで精いっぱい私が実行委員長とは、なかなか荷の重いお役目でした。けれどこれまでの17回に培われた実績と、演出の倉田氏をはじめスタッフの力強いバックアップと、お客様の

温かい拍手に支えられて3年ぶりの「朗読の日」は無事幕を閉じることができました。皆様のご協力、心から感謝申し上げます。「聴いてよかった！」とお客様に思っていただけのような朗読、心に沁みる朗読とはなにか、原点に戻って「夢」を見つめてみたいと思っている昨今です。ありがとうございました。

第18回「朗読の日」実行委員長 飯島晶子

## 第18回「朗読の日」初出演者のひとこと (出演順)

### ◆ 富田欽一 「墓地の女」阿刀田高(A)

初めて朗読の日に出演させていただきました。作品選定から、本読み、演出指導、ゲネプロと指導いただき感謝しております。また出演者、監督、スタッフが丸で最高の舞台を創りあげる一体感に感動いたしました。ありがとうございました。

### ◆ 朝比奈恵美 「60歳のラブレター」NHK出版(A)

初参加の「朗読の日」はアラカルトとは異なる緊張感で、協会の大舞台に恥じないか？ 今も不安です。3組のご夫婦の愛情あふれるラブレター、温かい言葉に支えられ、重ねた年月と絆まで伝わるよう心を込めました。

### ◆ 大串洋昭 「耳なし芳一の話」小泉八雲(B)

特に緊張感はありませんでした。何とか幽玄の世界を表現できたのではないかとほっとしています。飯島先生や倉田先生のご指導、また適切な効果音楽の挿入など、演出にかかわってくださった皆様に感謝いたします。

### ◆ 菊地音羽 「移り香」瀬戸内寂聴(B)

初出演で緊張致しました。喉は渴きましたが、傍の方からアドバイスを頂き何とかなりました。感謝です。色々な皆様のお陰で素晴らしい舞台が出来るのですネ。有難うございました。またチャレンジしたいです。

### ◆ 近藤紫 「三国志」吉川英治(B)

緊張しましたが、のびのび朗読を楽しむことができました。舞台裏でも、たくさん声をかけていただきました。指導して下さった先生方、スタッフの皆様、聞いてくださった方々の全員に感謝いたします。

### ◆ 渡邊洋子 「西行花伝」辻邦生(C)

2019年の「朗読の日」、会場で入会を決めました。力不足でしたが、倉田先生・飯島先生に何度もご指導いただき、本番に漕ぎ着けました。当日を含め、会員の皆様の励ましが心に沁みました。深く感謝申し上げます。

### ◆ 松坂貴久子 「狐」新美南吉(D)

第17回の「朗読の日」を観て入会を決めた私…3年の時を経て舞台に自分が立った時、協会のお陰でコロナ禍でも濃い時間を過ごせたことに感謝の思いで一杯でした。実行委員やスタッフの皆様、ありがとうございました。

### ◆ 野澤遵宜 「蛙」芥川龍之介(D)

初めての「朗読の日」、音響と照明に蛙の鳴き声が、舞台は博品館劇場、満席のお客様。緊張の中にも充実した喜びの時間、人生の中で忘れ得ぬ一日となりました。ありがとうございました。

### ◆ 池田雅子 「やまなし」宮澤賢治(D)

今回出演とお手伝いで参加して、舞台はたくさんの暖かい手によって支えられていることに感激!! 当日客席いっぱいのお客様に向かって語りかけることができたことは最高の体験になりました。皆様ありがとうございます。

### ◆ 青山芳美 「ラブミーテンダー」江國香織(D)

客席からしか見た事が無かった博品館の舞台! そこからの景色は優しさに溢れ、関わって下さった方々の朗読への熱い思いの塊でした。自分の出番を終え、ほっとして湧き上がった感動と感謝は私の宝物になりました。

## ＼全ステージを観て／



ライト・音楽も工夫され、楽しめる会でした。慣れた方達の会と思わせられました。作品の世界を充分表現しておられる方もありましたが、適当な間隔で区切って読んでいる人も。文章の内容を話すよう指摘してあげたらと。良い作品にも出会えて満足でした。

山田誠浩

(20・21年度特別講座講師、元NHKエグゼクティブアナウンサー)

### 初スタッフのひとこと

#### 金井恵美子

入場されたお客様に座席をご案内させていただいたところ、笑顔で「ありがとう。とても楽しみにしていました。」との言葉をかけていただきました。今回の「朗読の日」の再開を改めてうれしく感じた瞬間でした!



#### 木村陽子

Aステージのケータリングのスタッフを務めさせていただきました。舞台裏で作業を進めながら、モニターで出演者のみなさんの朗読を聴かせていただき、深く感銘を受けました。次回は出演者として参加したく思います。



#### 武笠守博

「初めてのお手伝い」朗読の日3年ぶりの開催、必ず成功させるというスタッフの皆様の熱情と気迫を感じました。素敵な経験でした。来年も!

## 協会の活動報告

### ●第8回 春うらの朗読会

令和4年4月13日。於麻布区民センターホール。文字通りうららかな春の一日、私達蒔村教室六名は、十月期に学んだそれぞれの作品を持ち寄り久方振りに舞台上に立ちました。コロナ禍で制約はありましたが、お客様が眼の前でお聴き頂ける幸せを、改めて有難く感じました。

小川弘子



### ●朗読指導者養成講座

昨年9月に開講された第一朗読指導者養成講座も8月で終了いたします。指導者を目指す方々に必須と思われる、概論・基礎・表現の3部門について、それぞれの部門でのトップ講師をお招きしての講座でした。受講者の方々が、講義を基に、更に、どれだけ進化させていらっしゃるか。皆様のご活躍を願っています。

阿部侘奈



### ●ボランティアグループかもめ

朗読などの研鑽の場を目的とした毎月開催の小さな朗読会「かもめサロン」が6/22(水)スタート。進行役の元、それぞれに持ち寄った作品や、ハーモニカ独奏があつという間に時を運んでいきました。次回7/21(木)三田いきいきが楽しみです。

山村都



### ●「朗読の日」反省会

6月27日(月)総会後に「朗読の日」の反省会を致しました。本番時の運営面についての活発な意見が出ました。運営面だけでなく、どのような「朗読の日」を求めているのかも今後の課題です。

飯島晶子



### ●朗読ボランティア養成講座 講師派遣

船橋市の高根台公民館から講師依頼を受けまして、全5回(6~7月)の講座を、松島邦さんと私で務めて参りました。定員16名、みなさん朗読経験の無い方ばかりでしたが、「朗読って楽しいものですね」と、熱心に受講してくださいました。

蒔村三枝子

## 協会の活動予定

### ●新入会員オリエンテーション

新入会員の皆さまとのオリエンテーションは8月と来年2月に、オンライン又は対面にて開催を予定しております。どうぞよろしくお願い致します。

稲本由美子

### ●いきいき大学千葉 講座講師派遣

9月26日 千葉市民会館大ホール 蒔村三枝子

### ●古典研究会 第二回古典朗読発表会

10月27日(水)赤坂区民センター多目的室で、古典朗読発表会を行います。日本で初めての短編集「堤中納言物語」から「虫愛ずる姫君」と「はなだの女御」。勿論、



現代語訳にイラスト付き。面白いこと間違いなし。ぜひご来場頂き、お楽しみいただければ幸いです。

阿部侘奈

### ●第15回朗読アラカルト

2022年12月開催。9月初旬に出演者募集の予定です。

## 掲示板 会員の朗読会と活動情報(2022年8月～2023年3月)

日程	公演名	※開催日順・申込み順	場所	出演者名	※複数の場合は50音順
8月9日(火)	「未来への伝言つくば」～平和への祈りwith被爆ピアノ～		つくば市ノバ大ホール	飯島晶子	
8月10日(水)	「未来への伝言2022」～いのちのうたwith被爆ピアノ～		自由学園明日館講堂	飯島晶子	
8月11日(木・祝)	怪談 浴衣女の輪		中目黒GTプラザホール	中田真由美	
8月26日(金)	Nature～Homage(ネイチャー・オマージュ)		せんがわ劇場	斉藤ゆき子(大槻之子)	
9月2日(金)	「コンパニオン」その2		ピストロ シェヌウ(Chez Nous)	伊吹よし子 岡田久美子 小黒三重子 中村悦子	
9月4日(日)	土筆の会		サンガイノリパティ	川口和代	
9月14日(水)	朗読の杜		YNサロンホール	永井喜代子	
9月18日(日)	現役喋り手カルテット「フキトスおはなし隊」秋の陣		横浜市長屋門公園母屋	鳥越雅子	
9月25日(日)	朗読座談会		オリンピック記念青少年総合センター	NPO日本朗読文化協会	
9月26日(月)	せせらぎ朗読会		田園調布せせらぎ館	池田雅子 恩田美穂 川口和代	
9月29日(木)	自由が丘あおぞら朗読会		緑ヶ丘文化会館	田中邦子	
9月29日(木)	「Bonjour」八十路の会		淀橋教会	岡田久美子 向田敏子 望月鏡子	
9月29日(木)	ホッとひといき朗読会/東京版第3弾		ティアラこうとう小ホール	松島邦	
10月6日(木)	秋の朗読会		錦糸町テルミナ6F	永井喜代子	
10月9日(日)	朗読四都MONOがたり		ホテルウイングインターナショナル プレミアム渋谷	高橋貴美 富田欽一 ニシムラタツヤ 前尾津也子	
10月15日(土)	茨木のり子 2022 秋/対話		汐留ホール	松島邦	
10月17日(月)	朗読の集い「睦」		千葉生涯学習センター	市原タツ子 関まさ子 佐藤すみ江 堀越幸子 吉田周子 和田幸子	
10月22日(土)	Session Yoshiya・語り(語り、音楽、マリオネット)		ブーク人形劇場	青木ひろ子	
10月23日(日)	朗読×音楽～新見南吉の世界～「手袋を買いに・うた時計」		八王子市南大沢文化会館交流ホール	中田真由美	
10月23日(日)	本所おけら長屋「やぶへび」「だきざる」		お江戸日本橋亭	大沼雪乃	
10月26日(水)	第13回 月結公演(朗読と篠笛で「雁」「経政」)		栃木県総合文化センター	青木ひろ子	
10月27日(木)	堤中納言物語 古典朗読発表会		赤坂区民センター多目的室	古典研究会	
10月29日(土)	祈り WORLD神楽祭り		自由学園明日館講堂	飯島晶子	
11月5日(土)	第2回 長谷川葉月「朗読会」		吉祥寺シアター	長谷川葉月	
11月6日(日)	大人のための朗読会		茂原市市民センター	佐藤すみ江	
11月17日(木)	言祝の会「千利休を語る」		三越劇場	内藤和美	
11月20日(日)	朗読三人の会		清澄庭園大正記念館	阿部侘奈 三上実枝子	
12月17日(土)	アコーディオンと共に安房直子を読む		Book House Café	青木ひろ子	
12月22日(木)	語りの会 ぼてふり		深川江戸資料館 小劇場	内藤和美	
1月31日(火)	ティータイム朗読会(河崎早春教室 発表会)		内幸町ホール	阿部裕子 池田雅子 伊吹よし子 小黒三重子 尾上葉子 恩田美穂 金井恵美子 川口和代 関本理恵子 竹田ますみ 松坂貴久子 松田京子 向田敏子 河崎早春	
3月2日(月)	三人寄ればの朗読会		ティアラこうとう小ホール	田中邦子 早川とし子 松島邦	

## 事務局からのお知らせ

### ★朗読教室

10月期会員の申込受付開始は8月18日(木)10:00～、一般受付は8月22日(月)10:00～詳細は同封の『朗読教室のご案内』をご覧ください。多数のお申込みをお待ちしています。

### ★新入会員情報

(2022年1月～6月 21名)  
室谷洋一・武笠守博・川久保健  
関本理恵子・清水春香 川邊暁美  
森瀬聡子・松岡巧・東海林いづみ  
岩田理加子・仁木三枝子・東海林明・秋葉みゆき・近藤紫  
松田京子・秋山佳子・星野紀子・鳥越雅子・兼坂美鈴  
毛利久美子・山本菜月



### ★事務局夏季休暇

8/11(木・祝日)～15(月) 5日間事務局クローズします。

★メールアドレス変更された方は事務局へ必ずご一報をお願いします。  
(最近送信エラーが増加しています)

### 編集後記

3年振りの「朗読の日」開催、おめでとう御座います。3年振りという言葉、この朗読ニュースの中で一体何回使われたでしょう！ この紙面には、皆さまの喜びと朗読に対する熱い想いが溢れています。コロナ禍により多くのものを失ったかのように見えた2年間、私たちはちゃんと前を向いて進んでいたのだな、と実感致しました。(O)

担当：朝比奈恵美 池田雅子 大沼雪乃 田中邦子

